

一般質問通告表

平成17年第4回沖縄県議会(定例会)

10月03日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	新川 秀清(護憲ネットワーク)	知事 関係部局長
質 問 要 旨			
1	<p>基地問題について</p> <p>(1) 米軍再編について 知事はこれまで「再編協議の内容については、日本政府から提示されることになっている」と答弁されていますが、現時点において国からの提示はどうなっているのか。さらに過重な基地負担の軽減をどのように求めていくのか伺いたい。</p> <p>(2) 嘉手納飛行場の運用改善について 日夜にわたって騒音は激化している。そこへ一時的とはいえ自衛隊機が移駐してきている。県の求めている運用改善にも反すると考えるが知事の見解を伺いたい。</p> <p>(3) 嘉手納飛行場の騒音激増と県の対応策を伺いたい。</p> <p>(4) 嘉手納飛行場周辺の騒音測定調査について 県はこれまで住宅防音工事の充実強化と第一種区域の拡大を要請してきたが、今後も引き続き要請していきたいとのことであった。その後の測定調査と県の対応について伺いたい。</p>		
2	<p>アスベスト対策について</p> <p>(1) 学校、スポーツ施設を初め県内での使用実態はどうなっているのか伺いたい。</p> <p>(2) 米軍施設内の使用状況(復帰前と復帰後)は把握されているのか。</p> <p>(3) 県の対応策はどうなっているのか(除去対策)。</p> <p>(4) 医療機関や専門医の確保はどうなっているのか。</p> <p>(5) 中皮腫による県内での死亡者が52人と報じられている。早急な被害実態の把握が求められるが県の対応策を伺いたい。</p>		
3	<p>福祉行政について</p> <p>(1) 児童虐待と対策について 緊急一時保護施設や夜間、休日などの相談体制はどうなっているか。</p> <p>(2) 関係機関連携はどうなっているか。</p> <p>(3) 高齢者に対する悪質リフォーム被害実態の把握と対策について伺いたい。</p>		
4	<p>原油高騰による本県産業への影響について 製造業を初め観光、農林水産に対する影響はどうなっているか、さらに県としての対策はあるのか伺いたい。</p>		
5	<p>我が会派の代表質問との関連について</p>		

一般質問通告表

平成17年第4回沖縄県議会(定例会)

10月03日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	比嘉 京子(社大・結連合)	知事 関係部局長
質問要旨			
1	<p>食育基本法の施行に伴う本県の食育推進計画について 去る6月10日に食育基本法が成立し、7月15日から施行され、同日内閣府に食育推進会議が設置された。本県の長寿は高齢者で辛うじて支えているのが現状である。女性の首位陥落は時間の問題である。子供たちは全国よりも生活習慣病予備軍が多い。食育基本法の果たす役割は大きい。</p> <p>(1) 食育基本法の理念と内容について認識を問う。 (2) 食育推進のための基本計画を問う。 (3) 食育を推進するための会議等の設立予定(時期)について問う。 (4) 食育に関する施策の予定について問う(基本法第3章に規定する7項目に関連する)。</p>		
2	<p>栄養教諭の活用について 近年、偏った栄養摂取、朝食欠食、肥満など子供たちの食生活の乱れが深刻化する現状に対応するため、学校における食に関する指導の充実が必要とされている。このような状況を踏まえ「食の自己管理能力」や「望ましい食習慣」を身につけさせることの必要性から、食に関する指導体制を図るため、第159回国会において栄養教諭制度が創設され、平成17年4月から開始されている。本県の現状と今後の計画について問う。</p> <p>(1) 学校栄養職員は何名か。 (2) 学校栄養職員は在職経験と所定の単位を修得することで栄養教諭免許状が取得できる。報道によると今夏、県内の栄養職員の9割に当たる117人が認定講習を受けたようだが、免許取得予定者は何名か。 (3) 栄養教諭免許取得者の位置づけ、任用の予定はどのようになっているか。 (4) 任用に際し問題点は何か、また予算措置はどのようになっているか。 (5) 栄養教諭の職務内容と意義を問う。 (6) 学校における食育の指導計画を問う。 (7) 平成16年第2回県議会(7月8日)の私の質疑に対し山内教育長は、「食に関する指導推進委員会(仮称)」を設置して、子供たちの健康問題を数値目標を立て組織的に検討していく…とのことであったがどのように取り組んでいるか問う。</p>		
3	<p>人権教育の推進について いじめ、暴力、虐待、セクハラ、DVの報道が後を絶たない。それぞれの事件への対応に追われているのが現状であろう。根絶するにはどうすればよいか一視点として最も有効と考えられるのは、人権教育の周知徹底ではないか。</p> <p>(1) 子供の発達に見合った人権教育の現状を問う。 ア 保育所(園)、幼稚園 イ 小・中学校 ウ 高等学校 (2) 子どもの権利条約に関する大人の認識を問う。 ア 保育士</p>		

イ 幼稚園教諭

ウ 教師

エ 公務員

(3) 人権教育のための国連10年（1995年から2004年まで）を受け日本政府は、1997年に国内行動計画を発表し、2000年には「人権教育・啓発推進法」を制定し、その法に基づいて、2002年には「人権教育・啓発推進基本計画」を発表した。人権教育を充実させることは現在起こっているさまざまな問題の解決につながるばかりではなく、未然に防ぐことへの施策である。本県の人権教育推進計画について問う。

ア 公教育全般において人権を系統的に学ぶことが必要と考えるが計画はどうか。

イ 教職員研修の充実を図るにはどのような課題があるか。

ウ 人権オンブズマン制度の導入の予定はあるか。

エ 人権教育等に関する現在の予算措置は幾らか。

4 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成17年第4回沖縄県議会(定例会)

10月03日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	呉屋 宏(維新の会)	知事 関係部局長
質 問 要 旨			
1	衆議院議員選挙について		
(1)	沖縄の抱える重要施策と衆議院議員選挙について		
ア	今般行われた衆議院議員選挙の結果と県政運営が関係するか。		
イ	知事が、わざわざ時間をとってまで自民党単独比例候補の上位順位をお願いに行ったことと、県政運営との関係についての真意を伺います。		
ウ	自民党単独比例候補の上位順位のお願いと普天間基地移設問題は関係あるか。		
エ	県政運営に当たってみて、知事は政治家として、保革や政党色を打ち出すべきがどうか所見を伺います。		
2	沖縄の自立型経済について		
(1)	稲嶺県政7年を振り返って(今後の方向性についても含めて)		
ア	稲嶺県政7年を振り返って、どこが特色あるところだったか伺います。		
(2)	国際都市形成構想と基地返還アクションプログラムについて		
ア	国際都市形成構想というのが平成9年につくられましたが、これについての所見を伺います。		
イ	国際都市形成構想の目的と方向性について伺います。		
ウ	この構想は現在も沖縄の振興策に盛り込まれていると聞きますが、現在もこれは続いていると考えていいか。		
エ	もし、これが続いていないとするならば、これにかわるものがあればお示ください。		
オ	国際都市形成構想とセットだった基地返還アクションプログラムは、現在もそれに沿って進められているのか伺います。		
カ	この2つのプログラムと沖縄政策協議会についての関係を伺います。		
キ	現在の沖縄政策協議会の状況をお聞かせください。		
3	沖縄県の運輸行政について		
(1)	運輸行政の今後について		
ア	現在の運輸行政の所見を知事に伺います。		
イ	島嶼県沖縄が離島格差を是正するための施策を伺います。		
ウ	慢性化した都市圏の状況をどのように解消しようとしているか説明してください。		
エ	業務用車両についての考え方を示してください。 (モノレール、バス、タクシー、レンタカー、運転代行等)		
4	観光行政について		
(1)	観光のソフト施策について		
ア	観光客がイメージする沖縄の白い砂浜の保全をどのように維持しているか。		
イ	ジェットスキーはどのようなところで乗ることができるか。		

ウ ジェットスキーを乗る観光客は何%いるか。

エ 観光入客数と観光客の1人当たりの単価は反比例していると思うが、その実態と施策について説明してください。

一般質問通告表

平成17年第4回沖縄県議会(定例会)

10月03日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	赤嶺 昇(維新の会)	知事
質問要旨			
1	知事の政治姿勢について		
(1)	稲嶺知事誕生から7年が経過し任期も残り1年ですが、未達成になっている選挙公約を伺う、また今後の達成見通しを伺う。		
(2)	県立病院に対する稲嶺県政の手腕は、今の現状からすると明らかに失策だと思うが知事の御見解を伺う。また、北部病院の産科婦人科の休止状態について稲嶺知事は、北部地域の方々が安心して出産もできない状況をどうとらえているのかを伺う。さらに無医村状態にある竹富町黒島への医師の確保について知事のリーダーシップが求められていると思うが御見解を伺う。		
(3)	稲嶺知事が誕生してから県債残高額はどの程度ふえたのかを伺う。		
(4)	来年の知事選挙に出馬する意思があるのかを伺う。		
2	基地問題について		
(1)	在日米軍の再編について、日米両政府はいつまでに方向性を示すのかを伺う。		
(2)	普天間基地の県外移設ができなければ、知事はあくまでも辺野古の軍民共用空港と15年の使用期限問題にこだわるのかを伺う。		
(3)	稲嶺知事と名護市長はこれまで歩調を合わせてきたと思うが、名護市長が辺野古縮小案に理解を示しているが、意見の相違についての所見を伺う。		
(4)	知事と嘉手納町長の微妙な時期での面談が波紋を呼んでいるが、なぜこの時期に、またどのような内容だったのかを伺う。		
3	去る9月11日の衆議院選挙について		
(1)	今回の選挙で小泉総理は沖縄の基地問題や普天間基地の移設について、全く争点にしなかったことについて知事の所見を伺う。		
(2)	今回の選挙において県は、県との入札等の実績がある業者への締めつけをしたのかを伺う。		
(3)	自民党の中川国対委員長は1区で自公候補者を落とすことがあれば沖縄経済振興に影響すると訴えたそうですが、それは権力の乱用ではないか、その発言について知事の所見を伺う。また、今回の結果で沖縄の経済振興に実際に影響があるのかを伺う。		
4	行財政改革について		
(1)	公社等外郭団体見直し対象団体が示されているが、その取り組みの進捗状況を伺う。		
(2)	公社等外郭団体が実施する県や国から委託された事業等の入札方法は県の入札方法と違うのか、透明性の確保はできているのかを伺う。また、そのチェック体制はできているのかを伺う。		
(3)	今年度は、外郭団体等への天下りがあったのかを伺う。		
5	入札制度について		
(1)	沖縄総合事務局開発建設部は、指名入札を廃止するようですが、県もその考えはないのかを伺う。		

- (2) 公正取引委員会が県内の建設業者に立入調査をしましたが、その調査状況を伺う。また談合の事実が認められた場合は国や県からのペナルティー等はあるのかを伺う。

6 本県におけるAEDの設置状況について

- (1) 県内に設置されている数と設置場所を伺う。
- (2) 県の公共施設等への設置が必要だと思いが御見解を伺う。

7 防災行政について

- (1) 本県の防災への取り組み状況を伺う。防災体制の課題を伺う。
- (2) 防災士を積極的にふやすべきだと思いが御見解を伺う。

8 本県の発達障害者・児の実態と対策を伺う。

一般質問通告表

平成17年第4回沖縄県議会(定例会)

10月03日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	當間 盛夫(維新の会)	知事 関係部局長
質 問 要 旨			
1	知事の政治姿勢について		
	(1) 衆議院解散総選挙について		
	ア	今回の選挙結果で、自民党の大勝、自公体制の維持を知事は評価しているが、郵政民営化後の離島県沖縄の郵便局は、どのようになると考えるか。	
	イ	沖縄第1選挙区の支援で、自民党本部へ「自公候補」のために、党のルールを破ってまで「比例当選圏」をお願いしたことは、県民党的立場の知事としては、県民を裏切る行為と思わないか。	
	ウ	第1選挙区の結果に、上京までして「自民党へおわび」とあるが、第1選挙区の有権者の判断は誤りであったということですか。	
	エ	経済界と県三役が、有志会合ということで「締めつけ」が業者にあったということですが、知事は把握していますか、事実ですか。	
	オ	第1選挙区での「下地ミキオ」氏の当選をどのように考えますか。	
	(2) 来年11月は知事選挙ですが、稲嶺知事の3選出馬を願う声もありますが、どのようにお考えですか。		
	(3) 知事は、選挙での「公約」をどのように考えますか。		
	(4) 沖縄電力について		
	ア	沖縄電力は、最も公共性の高い企業と認識しているが、知事は沖縄電力の果たす社会的責任をどのように考えるか見解を伺う。	
	イ	公共性の高い企業である沖縄電力の役員は、政治的にどのようなスタンスであるべきか、知事の見解を伺う。	
	ウ	沖縄電力は、特別措置法で税制上の優遇措置を受けているが、その優遇措置を受けなかった場合の負担金額を示してもらいたい。	
	エ	特別措置法によって、税制上の優遇措置を受けている以上、株式会社とはいえ国や県の出資、電力の独占配給からしても公共性の最も高い企業と言わざるを得ないが、知事は沖縄電力のグループ企業のありようも含めてどのように考えるか見解を伺う。	
2	社会資本整備計画について		
	(1) 交通体系の整備について		
	ア	那覇空港の整備状況を見てみると、旧ターミナルの活用は進まない、国際線ターミナルや貨物ターミナルの整備は進まない、調査だけで国際水準の整備という重要案件はどのようになっているのか進捗状況を伺う。	
	イ	陸上交通の本県の渋滞による経済損失は深刻な状況であるが、改善が見えてこないがどのように考えるか。	
	(ア)	環状線等の重点的整備について	
	(イ)	県民の足とも言われたバス・タクシーの利用者の減少について	
	(ウ)	渋滞の一つの要因であるレンタカーの増加対策について	
	(エ)	モノレールを含む鉄軌道系交通機関の考えについて	

(オ) 排気ガス、廃棄自動車タイヤ等による環境問題について

- (2) 建設業は、公共工事の大幅な減少で大変厳しい状況であるが、雇用の面からも深刻な問題である。そのような中で、県内特A企業への公正取引委員会の談合疑惑調査で「クロ」となった場合の国、県の違約金はどのようになるのか、業者への影響はどのようにになると考えるか伺う。

3 旧軍飛行場用地問題の進捗状況を伺う。

一般質問通告表

平成17年第4回沖縄県議会(定例会)

10月03日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	嶺井 光(自民党)	知事 関係部局長
質問要旨			
1	合併市町村の支援策について		
	(1) 市町村合併推進体制整備費補助金(合併市町村補助金)の確保について		
	ア 本県議会は、去る6月定例議会において、市町村合併推進体制整備費補助金の確保に関する意見書を全会一致で可決しました。その後、県としてはどのような対応をしているか、また見通しはどうか伺います。		
	(2) 沖縄県市町村合併支援交付金による支援について		
	ア 市町村合併支援交付金の背景とねらいは何ですか伺います。		
	イ 合併市町村に対して十分な支援策となっているか伺います。		
	(3) 道路網の整備について		
	ア 南部東道路の早期建設に向けて、県はどのような取り組みをしているか、今後の見通しについて伺います。		
	イ 新市の拠点地域として注目されているウェルサンピア沖縄付近の道路網について、一般県道として整備する必要があると考えるが、県の所見を伺います。		
	ウ 玉城村道奥武橋かけかえ事業について、事業採択に向けた県の取り組みと見通しについて伺います。		
	エ 佐敷町道馬天兼久島之前線の国庫補助事業について、事業採択に向けた県の取り組みと見通しについて伺います。		
	(4) 都市計画区域と農業振興地域の取り扱いについて		
	ア 合併による「南城市」「八重瀬町」は、都市計画区域と農業振興地域の町村によって構成されるが、合併後も両方の指定を維持できるか所見を伺います。		
	イ 地方分権の趣旨から、おのこの市町村が主体的に地域づくりをするべきであり、土地利用においても自己決定・自己責任の観点から関係自治体の意思を尊重すべきと思うが、県の所見を伺います。		
2	教育の振興について		
	(1) 義務教育費国庫負担制度の堅持について		
	(2) 義務教育施設整備補助金の補助単価について		
3	産業の振興について		
	(1) 農業用水の確保について		
	(2) 農業用廃プラスチック適正処理に対する開発研究等の抜本的な支援策について		
4	福祉政策について		
	(1) 更年期医療の充実について		
	ア 女性特有の疾患でほとんどの女性がいずれ訪れるものであります。しかし、なかなか社会の理解が得られず偏見があるとも言われます。社会が正面から向き合える環境をつくり上げるためには、行政の役割が必要であります。その対策はどうするか伺います。		

- イ 更年期障害は、症状が多岐にわたり、家族にも負担が大きいと言われ、本人が一番苦しんでいる。そのケアや医療を受けやすくするための総合的女性専門医療機関の設置が必要と思うが、県の考えを伺います。
- (2) 子育て支援策と少子化対策について、官民一体となった取り組みが言われておりますが、民間の実態はどうなっているか伺います。
- (3) 母子家庭等の医療費助成を現物給付にした場合における国民健康保険国庫負担金の減額措置を廃止する対策について、県はどのような取り組みをしているか。見通しはどうか伺います。
- (4) 沖縄県社会福祉事業団が運営してきた福祉施設の移譲について
 - ア 県は現在でも公募による検討を進めているのか伺います。
 - イ 一括無償譲渡については、どのように検討が進められているか伺います。
- (5) 年金・健康保険福祉施設に係る整理合理化について
 - ア 年金・健康保険福祉施設が設置された背景をどう認識しているか。
 - イ 年金・健康保険福祉施設の廃止・移譲は、地域の活力や振興に大きな影響を及ぼすと考える。地元市町村の意向が十分に反映されるべきであり、県としてどうかかわるか伺います。
- 5 離島の振興策について
 - (1) 情報通信分野に関する格差是正について
 - ア 沖縄本島～南北大東島間の大容量情報伝達機能を確保するための県の取り組みについて伺います。
 - イ 高度・高速化する情報化社会へ対応するため、光ファイバーによるブロードバンドネットワークを渡嘉敷村や座間味村全体に整備し、地域振興を図る必要があります。県の取り組みを伺います。
 - (2) 海水淡水化事業の支援について
 - ア 海水淡水化事業は、コストが割高で住民生活に多大な負担を強いており、自治体財政を圧迫しております。県民等しく低廉で安全な水が飲めるよう特別な支援が必要と思うが、県の支援策を伺います。
- 6 土木行政について
 - (1) 国道、県道の整備について
 - ア 国道331号の改良事業の進捗状況と今後の見通しについて伺います。
 - イ 県道48号線の稲嶺交差点改良の見通しはどうなっているか伺います。
 - ウ 高度多機能病院への交通アクセスは、日常的な渋滞緩和と関連道の整備が急務と思うが、対策を示してください。
 - エ 糸満・与那原線は、糸満市西崎と中城湾工業地帯とを結ぶ南部の骨格道路として重要な路線である。産業経済の振興、地域活性化を図るためにも国道に格上げして拡幅整備が必要であるとするが、県の所見を伺います。

一般質問通告表

平成17年第4回沖縄県議会(定例会)

10月03日(月)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
7	17分	親川 盛一(自民党)	知事 関係部局長
質 問 要 旨			
1	<p>沖縄本島南部地域の振興策について</p> <p>(1) 南部東道路の建設計画の進捗状況等について</p> <p>(2) 県道507号線(国場・東風平・具志頭線)の幅員拡張工事の進捗状況について</p> <p>(3) 県道与那原糸満線の拡幅工事について</p> <p>ア 工事着工の時期及び完成予定時期はいつごろか。</p> <p>イ 用地等物件補償、地域住民のコンセンサスは円滑に行われているか、その状況等はどうか。</p> <p>ウ 護岸沿いのテトラポットの除去はどうなるのか。県がやるのか、町がやるのか。</p>		
2	<p>地域開発等について</p> <p>(1) 旭橋再開発事業について</p> <p>ア 事業の進捗状況はどうか。</p> <p>イ 県内経済への波及効果はどうか。</p> <p>ウ 官民の支援体制はどうなっているか。</p> <p>エ 今後の事業進行上の課題はどうか。</p> <p>(2) 与那原町えびす通りの活性化について</p> <p>ア 通り沿いの拡張計画の進捗状況はどうか。</p> <p>イ 活性化策についてはどう考えているか。</p>		
3	<p>環境問題対策について</p> <p>(1) 廃棄物処理問題について</p> <p>ア 一般廃棄物最終処分場の今後の県の整備計画について</p> <p>イ 一般廃棄物最終処分場の市町村の建設計画の状況はどうか。</p> <p>ウ 県内の産業物処分の状況及び将来予測と対策についてはどうか。</p> <p>エ 県と民間が共同で建設を進めていると言われている計画の概要について伺いたい。</p>		
4	<p>農林水産業の振興等について</p> <p>(1) 農家(農業)所得の現状と向上策等について</p> <p>(2) 農業経営の現状把握等について</p> <p>(3) 農業後継者(農村青壮年)の育成について</p> <p>(4) 基幹作物(サトウキビ)の振興策と将来展望について</p> <p>(5) サイザル草(メキシコ原産の多年草)の育成及び生産振興について</p> <p>(6) 土地改良事業計画の現状と課題等についてはどうか。</p> <p>(7) 土地改良事業の進捗状況と今後の見通しについて</p>		

(8) 畑地等かんがい排水事業の実施計画及び今後の見通しについて

(9) 棚田の復活及び保全対策等についての考え方はどうか。

5 エネルギー資源の開発について

(1) ジェイコンビシステムによる下水汚泥バイオマスのエネルギー資源化について

(2) 農村、漁村集落排水事業により設置されている施設から排出される汚泥の一括エネルギー資源化について

6 大手スーパー（ダイエー那覇店、浦添店）の営業停止について

(1) 営業停止の経緯等について

(2) 従業員の再雇用対策について

(3) 跡地利用計画等について

7 我が党の代表質問との関連について

(1) アスベスト問題（被害防止対策等）について